

お問い合わせ

独立行政法人
日本学術振興会(JSPS)

研究事業部研究事業課成果発信係

TEL:03-3263-1699

<https://www.jsp.go.jp/hirameki/>

100th
Anniversary

科研費
KAKENHI

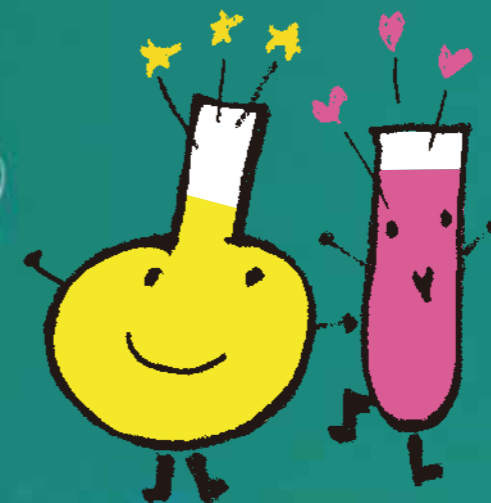
研究者と共に百年。これから先も。

平成30年度 科研費の成果を体験する

小中学生・高校生向けプログラム

ひらめき★
ときめき
サイエンス

～ようこそ大学の研究室へ～



JSPS JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE
日本学術振興会



ひらめき☆ときめきサイエンス

いま、大学や研究機関で取り組まれている科研費による研究を、小学校5・6年生、中学生、高校生の皆さんに分かりやすく発信するそんな取り組みとして始まった、「ひらめき☆ときめきサイエンス」。

暮らしや社会を豊かにするための研究、
地球や宇宙、生命の仕組みを知るための研究、
新しいエネルギーや物づくりを支える研究…。

これからも、そんな研究を学び、体験するプログラムとして
皆さんの夢を広げるお手伝いを続けていきます。



未来を担う小中学生、高校生の皆さんに、ぜひ参加してほしいプログラムです。

「ひらめき☆ときめきサイエンス」は、科研費の事業の一環として、日本学術振興会が全国の国公私立大学、大学共同利用機関や高等専門学校等の研究機関と協力して開催しています。研究者が科研費による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを、我が国の未来を担う小中学生、高校生の皆さんに分かりやすく発信し、科学的好奇心を刺激して“ひらめき”、“ときめく”心の豊かさや知的創造性を育んでもらうプログラムです。平成17年度から事業を行い、平成29年度には、「ひら☆とき」事業開始以来の参加者が、累計で約6万2千人を超えました。一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。

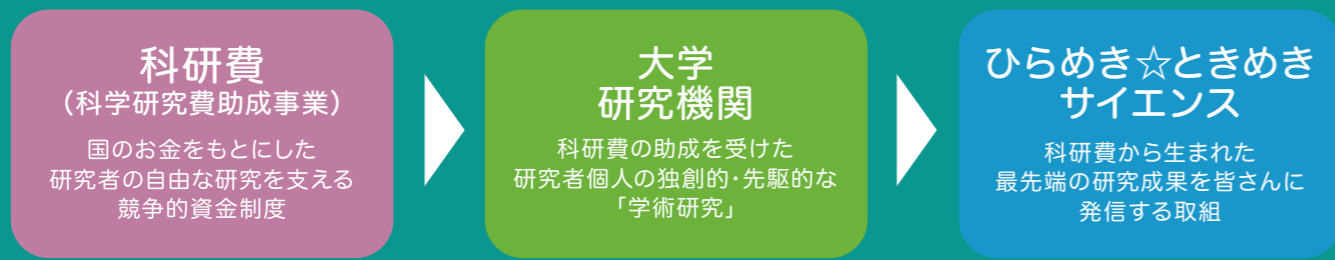
プログラムを調べて“ひらめき”、参加して“ときめいて”
君も未来の“サイエンティスト”をめざせ！

今年も全国でたくさんのプログラムが実施されます。ぜひみなさん日本学術振興会のホームページからプログラムを確認してみてください。きっと、“このプログラムだ！私がさがしていたのは”とひらめいてもらえるプログラムが見つかるはず。迷わず参加して“ドキドキ＆ワクワク”しながらときめいてください。そうしたホップ＆ステップの体験をとおして、最後に大きくジャンプし未来のサイエンティストをめざしてもらえたら日本の未来は明るく輝いていくことでしょう。私も同じような経験をしてサイエンティストとなり、すべての科学者とともに君たちの飽くなき探求心と挑戦をあたたくみまもり続けたいと思っています。



藤井 豊 先生(福井大学地域貢献推進センター副センター長・教授)
藤井先生の研究:分子模型理科教材の工夫で、平成23年日本化学連合・化学コミュニケーション賞審査員特別賞を受賞。

科研費と研究の関わり



「ひらめき☆ときめきサイエンス」は、科研費が、どんな成果を生み出そうとしているのかを皆さんに知ってもらうために、日本学術振興会が大学や研究機関と協力して行っています。

最先端の研究成果を
実際に見て、体験できる
チャンスだね。



科研費が
どう役立っているか、
大学や研究機関で
確かめられるんだね。

ひらめき☆ ときめき サイエンス

科研費が支える先駆的な研究 その成果を体験するプログラム

平成30年度も、夏休みを中心に、7月中旬から翌年1月末までの間、児童生徒が全国各地の152にわたる大学等の研究室を訪問し、実験やフィールドワークなどを実際に体験することで、最先端の研究成果を直に見て・聞き・触れることができる278件の訪問体験型プログラムを用意しています。

昨年度(平成29年度) 実施プログラム例

社会



高校生向け

実験で経済学を学ぼう

金沢大学
(藤澤 美恵子 人間社会研究域経済学経営学系・教授)

売る人と買う人に分かれて価格交渉をしたり、総理大臣になったつもりで隣国と平和のための交渉をしたりして、人間の行動を経済学から考えました。

化学



高校生向け

君のお気に入りの分子の 模型を作って学ぼう!

～ミクロな物質の世界～

福井大学(藤井 豊 医学部・教授)

自分で分子模型をつくり、化学結合の基礎を学びました。また、新しい機能をもたせた分子を考え、みんなに発表しました。

人文



小学5・6年生向け 中学生向け

奈良の都の木簡に会いに行こう!

独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所
(渡辺 晃宏 副所長)

木簡をじっくり観察したあと、実際に木簡を探す体験をしました。平城京最初の木簡が見つかった場所も見学し、奈良時代のことを想像しました。

生物



小学5・6年生向け 中学生向け

神経回路を、作って、 描いて、学ぼう!

国立研究開発法人理化学研究所
(中川 直 脳科学総合研究センター 局所神経回路研究チーム・研究員)

神経細胞の構造について学んだあと、電子部品を用いて神経細胞ユニットを作ること、神経回路の仕組みを理解しました。

医歯
薬学



高校生向け

走りを科学する。自分の筋骨格の 特徴を調べ、短・長距離走能力アップ!

大阪体育大学
(石川 昌紀 体育学部、大学院スポーツ科学研究科・教授)

トップアスリートのからだや走りの特徴と、自分の特徴との違いをデータで比較し、理想の走り方を目指したトレーニングを体験しました。

工学



中学生向け

夢のある未来のロボット社会を デザインしよう!

慶應義塾大学
(桂 誠一郎 理工学部システムデザイン工学科・准教授)

最先端のロボットに直接触れ、未来のロボット社会について話し合うことで、社会を変えるロボットについてみんなで考えました。



今年度(平成30年度)の実施プログラムの
詳しい情報は、ホームページをご確認ください。
こちらから参加申し込みもできます。

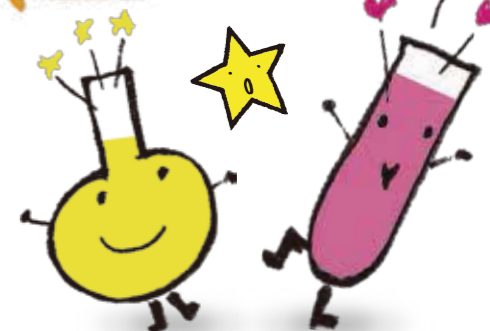
ひらめき☆ときめき サイエンス実施プログラム一覧

Q ひらめき☆ときめき 検索

※実施機関(大学や研究機関)に直接申し込むこともできます。
実施プログラム一覧ページで実施機関の連絡先及び申し込み方法をご確認ください。

近くの大学でも
やってるから、
お父さんやお母さんに
相談してみよう。

科学の楽しさ、
面白さ、素晴らしさを
感じ取ろう。



日本学術振興会(JSPS)って何？

What is JSPS ?

世界レベルの多様な知の創造、次世代の研究者を育てるためのさまざまな取り組みや海外の研究者との交流の機会づくり、よりよい大学をつくるためのサポートなどを行う機関です。

● 研究者との交流の場を提供

「ひらめき☆ときめきサイエンス」による大学や研究機関での体験プログラムをはじめ、世界各国の研究者を招待して行う高校生との交流プログラムなど、研究者との交流を積極的に推進しています。



▲科研費の成果をわかりやすく体験
「ひらめき☆ときめきサイエンス」



▲外国人研究者による研究や母国の文化についての講義
「サイエンス・ダイアログ」

● 研究者の養成



▲博士課程の学生や若手研究者に対する経済支援
「特別研究員」



▲優秀な博士課程学生を顕彰する「育志賞」

大学院の博士課程で学ぶ学生や博士課程を修了した若手研究者が大学や研究機関で研究に専念できるように、研究奨励金を支給しています。また、優秀な博士課程の学生を顕彰するなど、研究者を育てるための取り組みも行っています。

若い研究者の卵をサポートすることが大切なんだね。

研究者
(大学、研究機関、
企業で活躍)



● 研究活動のサポート

科研費に関連したさまざまな取り組みをはじめ、世界トップレベルの研究拠点を形成するプログラムや課題設定による先導的人文・社会科学的研究を推進する事業を行っています。

大学院生
(若手研究者)

大学生

研究を支えたり、
研究する人を育てたり。
日本学術振興会の役割って、
いろいろあるんだね。

**小・中学生
高校生**

科学研究費助成事業(科研費)って何？

What' is KAKENHI ?

科学研究費助成事業(科研費)とは、大学や研究機関の研究者の自由な発想で取り組まれている研究を、研究費の面からサポートしている制度です。実際に研究を行っている研究者が審査員となって毎年、約10万件もの応募の中から、3万件ほどの研究が選ばれています。平成30年度の科研費の予算額は約2,286億円になり、人文学、社会科学から自然科学まですべての分野で研究活動を支援しています。

科研費の成果を知るには

科研費で取り組まれている研究については、科学研究費助成事業データベース(<http://kaken.nii.ac.jp/>)で調べる事もできます。詳しくはホームページをご覧ください。

日本学術振興会 科研費ホームページ

Q 科研費 検索

科研費の成果として
世の中を大きく変えた
研究もたくさん
生まれてるんだって。

研究者の自由な発想に
基づく研究を支援する
ことが大切なんだね。

